

青年期の強い顔・頭部症状と浸出期を経て治療継続したアトピーの経過 (18 歳 青年)

症例 ID：001-18-MR2 | 記録日：2016 年 8 月 19 日

1. 診断・治療前経過

生まれつきアトピーがあり、14 歳頃に紹介を受けて治療を開始しました。
治療を集中的に継続できない時期があり、18 歳時点で改めて治療を続けることになりました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイド使用歴の詳細は不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
出生時～	既往	生まれつきアトピーがありました。
14 歳頃	治療開始	紹介を受けて治療を開始しました。
17 歳夏終わり頃	症状の強い時期	顔、頭、目の中にもヘルペス症状があり、頭から汗のように浸出液が流れました。
同時期	全身状態	体が熱を持ち、記憶が薄れるほどつらい時期でした。
18 歳時	治療継続	再度治療を継続する方針となりました。

4. ピーク時期

ピークは、17 歳の夏の終わり頃に、顔・頭・目の症状と頭部からの浸出液、体の熱感が重なった時期です。

5. 困りごと

- 顔や頭部、目に症状が出て生活上の負担がありました。
- 頭から浸出液が流れる状態がありました。
- 強い症状により記憶が薄れるほどつらい時期がありました。

6. 経過のまとめ

17 歳時に非常に強い症状を経験した後、18 歳時点では治療を継続し、経過をみている段階でした。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。